

### 3. 障害者サービス需要調査の結果概要について

#### 1 調査の目的

「野田市障害者基本計画」の見直しと、障害者自立支援法に基づく「障害福祉計画」の策定にあたり、障害者の生活の様子や福祉サービス等へのニーズを把握するために実施しました。

#### 2 調査方法・回収結果等

##### (1) 調査対象者（平成18年6月現在）

|        |        |
|--------|--------|
| ・身体障害者 | 3,782人 |
| ・知的障害者 | 584人   |
| ・精神障害者 | 329人   |
| 計      | 4,695人 |

##### (2) 調査方法

郵送による配布・回収

##### (3) 調査期間

平成18年7月18日～8月4日

##### (4) 回収結果

| 区分      | 身体障害者 | 知的障害者 | 精神障害者 | 計     |
|---------|-------|-------|-------|-------|
| 対象者数(人) | 3,782 | 584   | 329   | 4,695 |
| 回答者数(人) | 2,073 | 326   | 194   | 2,593 |
| 回答率(%)  | 54.8  | 55.8  | 59.0  | 55.2  |

#### 3 報告書の注意事項.

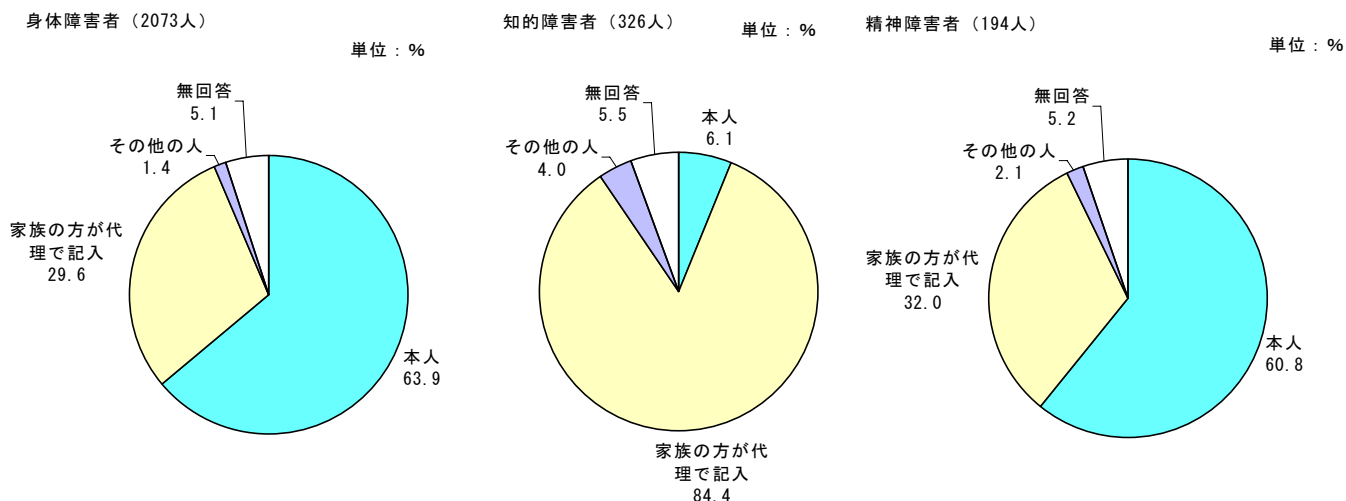
- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超えます。
- 属性別等の表について、全体の回答者数には属性等不明も含まれるため、各属性等の回答者の合計は全体の回答者数に一致しない場合があります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いています。

## 【調査結果】

### 1 回答者について

#### (1) アンケートの記入者

このアンケートへ本人が記入した割合は、身体障害者及び精神障害者ではともに60%以上と高いが、知的障害者では6.1%とわずかとなり、代わって家族の方が代理で記入した人が84.4%を占めています。



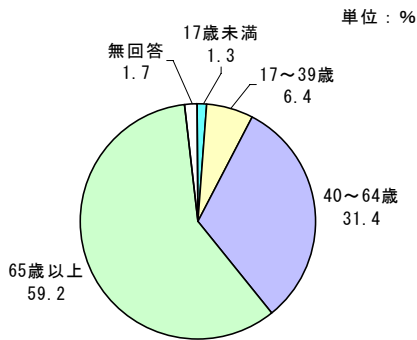
身体障害者の種類別に見ると、内部障害は本人が77.5%を占め、また聴覚・言語障害でも65.6%と多いが、視覚障害では37.7%と少なくなり、家族の方が代理で記入した人が半数となっており、障害の種類によって状況は異なっています。

|       |         | 問1 記入者        |              |             |           |            |
|-------|---------|---------------|--------------|-------------|-----------|------------|
|       |         | 本人            | 家族で記入の方が代理   | その他の人       | 不明        |            |
| 身体障害者 | 全体      |               |              |             |           |            |
|       | 合計      | 2073<br>100.0 | 1324<br>63.9 | 614<br>29.6 | 30<br>1.4 | 105<br>5.1 |
| 障害の種類 | 視覚障害    | 130<br>100.0  | 49<br>37.7   | 65<br>50.0  | 9<br>6.9  | 7<br>5.4   |
|       | 聴覚・言語障害 | 189<br>100.0  | 124<br>65.6  | 54<br>28.6  | 2<br>1.1  | 9<br>4.8   |
|       | 肢体不自由   | 1015<br>100.0 | 613<br>60.4  | 346<br>34.1 | 17<br>1.7 | 39<br>3.8  |
|       | 内部障害    | 591<br>100.0  | 458<br>77.5  | 102<br>17.3 | 2<br>0.3  | 29<br>4.9  |

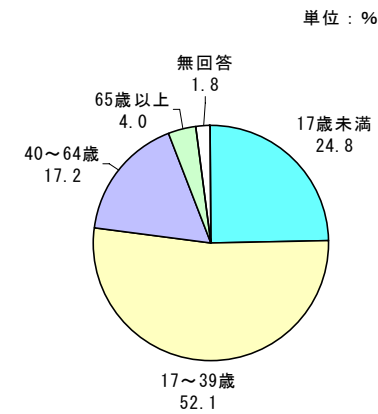
## (2) 年齢

年齢構成は、身体障害者は65歳以上、知的障害者は17～39歳、精神障害者は40～64歳がそれぞれ半数以上を占めています。また、17歳未満は知的障害者で約25%となっていますが、身体障害、精神障害ではほとんどいません。

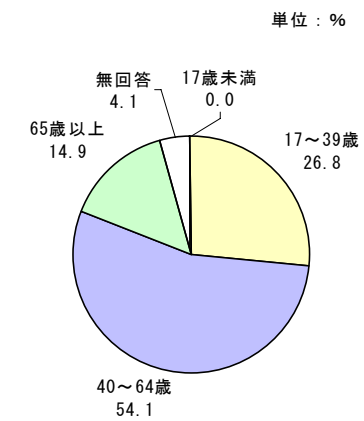
身体障害者（2073人）



知的障害者（326人）



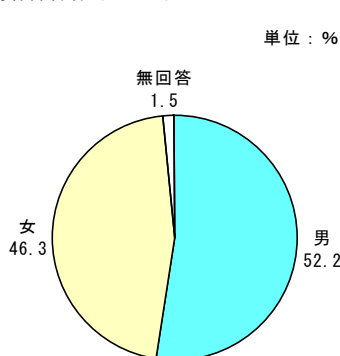
精神障害者（194人）



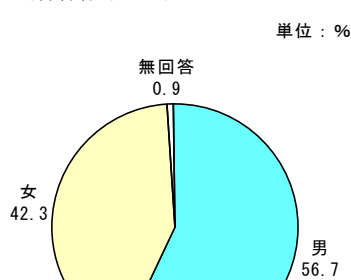
## (3) 性別

性別は、身体障害者、知的障害者、精神障害者いずれも、男性が女性より若干多くなっています。

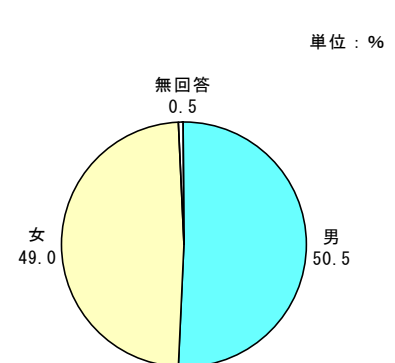
身体障害者（2073人）



知的障害者（326人）



精神障害者（194人）



## (4) 障害の状況

### ①身体障害者

身体障害者手帳の等級は、1級（32.8%）を筆頭に4級、2級、3級となり、5級及び6級はいずれも5%以下と少ない。

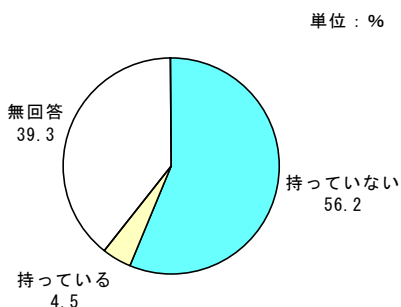
障害の種類別では、内部障害で1級が61.3%を占めており、聴覚・言語障害は2級が3分の1となっています。

上段：人数（人）、下段：割合（%）

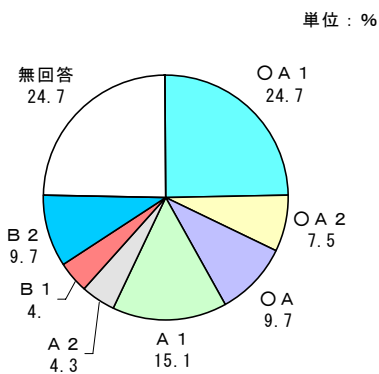
| 身体障害者 | 全体      | ●身体障害者手帳等級 |      |      |      |      |      |      |     |
|-------|---------|------------|------|------|------|------|------|------|-----|
|       |         | 1級         | 2級   | 3級   | 4級   | 5級   | 6級   | 不明   |     |
| 合計    | 2073    | 680        | 381  | 343  | 409  | 82   | 104  | 74   |     |
|       | 100.0   | 32.8       | 18.4 | 16.5 | 19.7 | 4.0  | 5.0  | 3.6  |     |
| 障害の種類 | 視覚障害    | 130        | 45   | 32   | 14   | 9    | 17   | 8    | 5   |
|       |         | 100.0      | 34.6 | 24.6 | 10.8 | 6.9  | 13.1 | 6.2  | 3.8 |
|       | 聴覚・言語障害 | 189        | 23   | 63   | 35   | 34   | 1    | 31   | 2   |
|       |         | 100.0      | 12.2 | 33.3 | 18.5 | 18.0 | 0.5  | 16.4 | 1.1 |
| 肢体不自由 | 1015    | 209        | 234  | 176  | 244  | 58   | 58   | 36   |     |
|       | 100.0   | 20.6       | 23.1 | 17.3 | 24.0 | 5.7  | 5.7  | 3.5  |     |
| 内部障害  | 591     | 362        | 12   | 101  | 103  | 0    | 0    | 13   |     |
|       | 100.0   | 61.3       | 2.0  | 17.1 | 17.4 | 0.0  | 0.0  | 2.2  |     |

身体障害者で療育手帳を持っている人は4.5%で、手帳の等級はA1が4分の1と多い。

身体障害者（2073人）：療育手帳

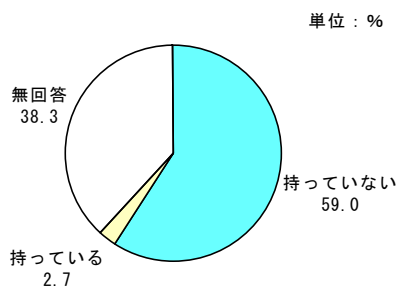


身体障害者（93人）：療育手帳の等級

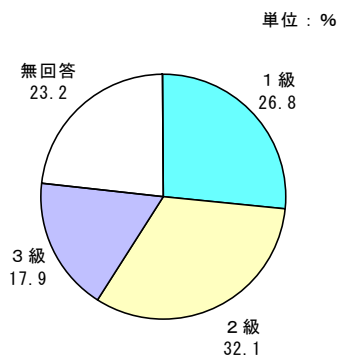


身体障害者で精神障害者保健福祉手帳を持っている人は2.7%で、手帳の等級は2級と1級がともに30%前後と多い。

身体障害者（2073人）：精神障害者保健福祉手帳



身体障害者（56人）：精神障害者保健福祉手帳の等級



身体障害が発生した時期については、視覚障害は40代、50代、60歳以上がいずれも約20%と比較的広い年代で発症している。また、聴覚・言語障害は生後から10代及び60歳以上が20%以上、肢体不自由は60歳以上が3分の1、内部障害は60歳以上が約半数を占めています。このように、障害の種類によって障害が発生した時期は異なっており、出生時から10代とともに、高齢になってからの発症も多くなっています。

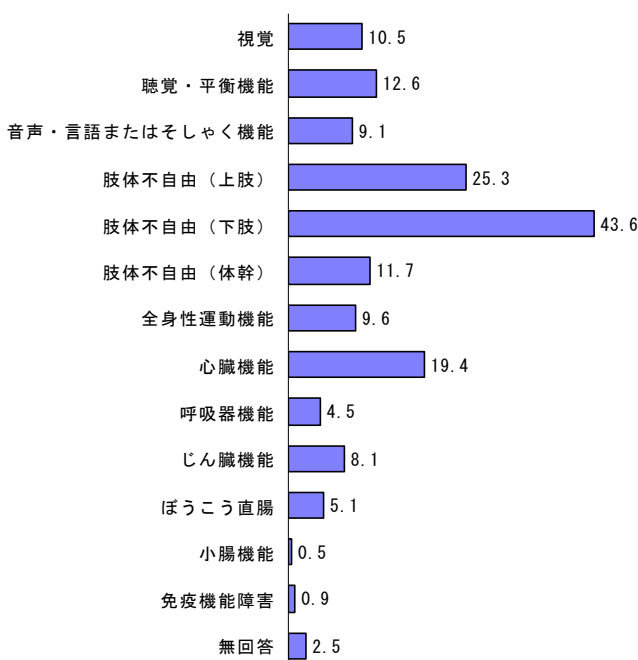
上段：人数（人）、下段：割合（%）

| 身体障害者 | 全体            | 問5 身体障害の発生時期  |             |             |            |             |             |             |             |           |
|-------|---------------|---------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|
|       |               | 出生時           | 生後から10代     | 20代         | 30代        | 40代         | 50代         | 60歳以上       | 不明          |           |
| 合計    | 2073<br>100.0 | 152<br>7.3    | 209<br>10.1 | 97<br>4.7   | 131<br>6.3 | 239<br>11.5 | 439<br>21.2 | 758<br>36.6 | 48<br>2.3   |           |
| 障害の種類 | 視覚障害          | 130<br>100.0  | 13<br>10.0  | 20<br>15.4  | 4<br>3.1   | 10<br>7.7   | 26<br>20.0  | 26<br>20.0  | 28<br>21.5  | 3<br>2.3  |
|       | 聴覚・言語障害       | 189<br>100.0  | 33<br>17.5  | 41<br>21.7  | 6<br>3.2   | 18<br>9.5   | 15<br>7.9   | 26<br>13.8  | 46<br>24.3  | 4<br>2.1  |
|       | 肢体不自由         | 1015<br>100.0 | 74<br>7.3   | 125<br>12.3 | 65<br>6.4  | 67<br>6.6   | 115<br>11.3 | 209<br>20.6 | 340<br>33.5 | 20<br>2.0 |
|       | 内部障害          | 591<br>100.0  | 11<br>1.9   | 11<br>1.9   | 18<br>3.0  | 26<br>4.4   | 70<br>11.8  | 153<br>25.9 | 290<br>49.1 | 12<br>2.0 |

身体障害の種類は、肢体不自由（下肢）（43.6%）が最も多く、次いで肢体不自由（上肢）（25.3%）、心臓機能（19.4%）、聴覚・平衡機能（12.6%）、肢体不自由（体幹）（11.7%）、視覚（10.5%）となっています。

これらの中で、2種類以上の障害を持っている人は2,073人中2,022人で、その中で主な障害の種類は、肢体不自由（下肢）（28.9%）が特に多くなり、次いで心臓機能（16.9%）、肢体不自由（上肢）（10.2%）となっています。

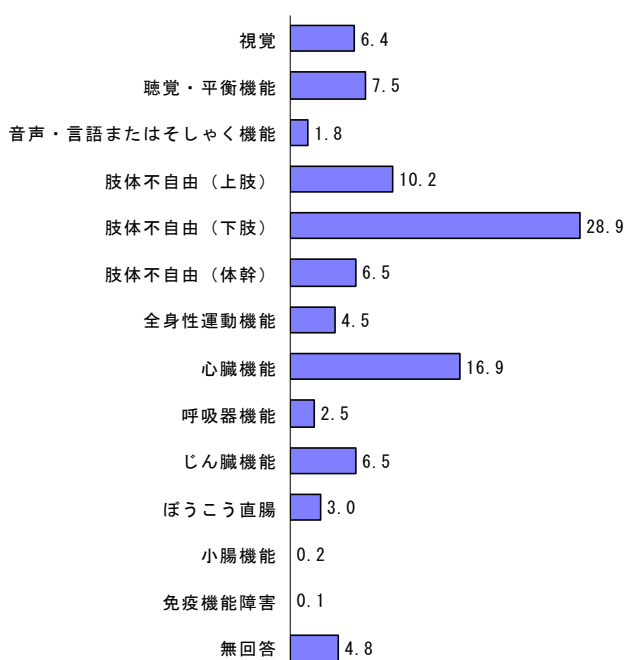
身体障害者（2073人）：障害の種類



身体障害者（2022人）：主な障害の種類

単位：%

単位：%

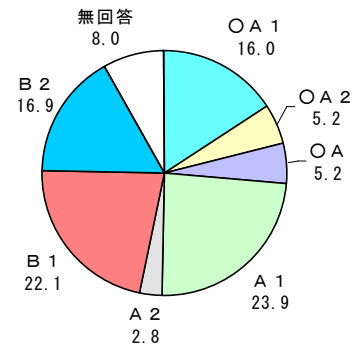


## ②知的障害者

療育手帳の等級は、A 1（23.9%）と B 1 がともに 20%以上と多く、次いで B 2、A 1 となっています。

知的障害者（326人）

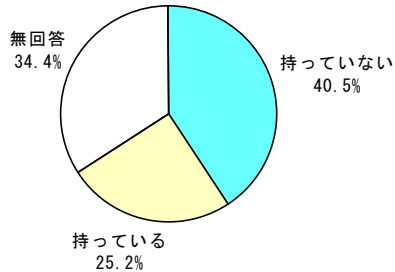
単位：%



知的障害者で身体障害者手帳を持っている人は 25.2%であり、手帳の等級は 1 級（40.2%）及び 2 級（26.8%）といった重度の人が多くなっています。

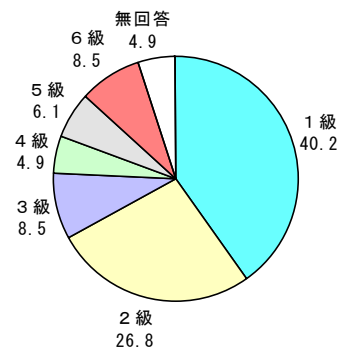
知的障害者（326人）：身体障害者手帳

単位：%



知的障害者（82人）：身体障害者手帳の等級

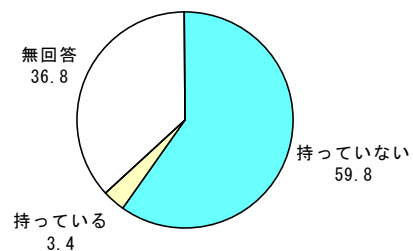
単位：%



知的障害者で精神障害者保健福祉手帳を持っている人は 3.4%であり、手帳の等級は、11 人中 6 人が 1 級となっています。

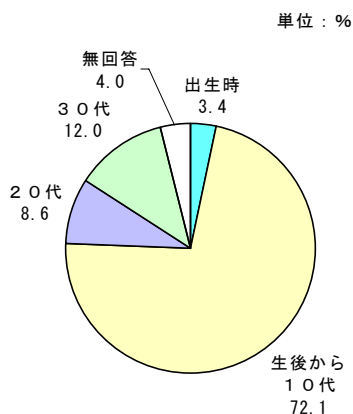
知的障害者（326人）：精神障害者保健福祉手帳

単位：%



療育手帳を取得した時期は、生後から 10代が 72.1%を占めており、30代 (12.0%)、20代 (8.6%)、出生時 (3.4%) となっています。

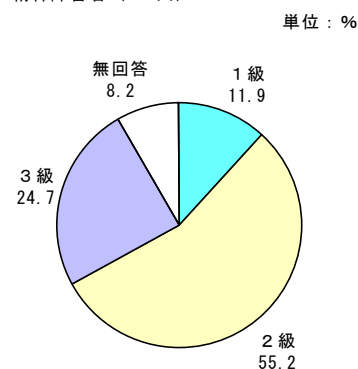
知的障害者 (326人) ; 療育手帳の取得時期



### ③精神障害者

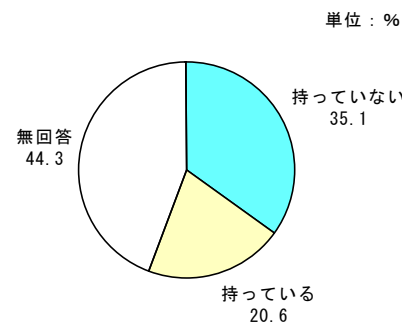
精神障害者保健福祉手帳の等級は、2級が 55.2%を占め、3級 (24.7%)、1級 (11.9%) となっています。

精神障害者 (194人)



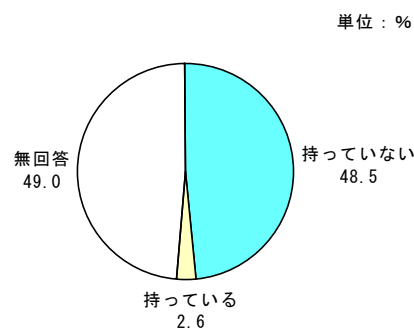
精神障害者で身体障害者手帳を持っている人は 20.6%であり、手帳の等級は 40 人中半数が 2級となっています。

精神障害者 (194人) ; 身体障害者手帳



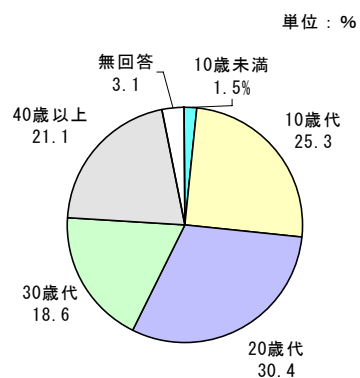
精神障害者で療育手帳を持っている人は 2.6% (5人) となっています。

精神障害者 (194人) ; 療育手帳



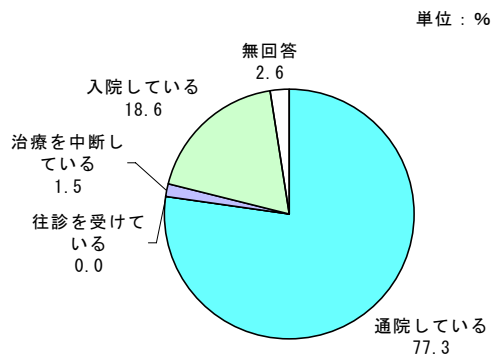
精神科・神経科で初めて診察を受けた時期は、20歳代(30.4%)が最も多く、10歳代、30歳代、40歳以上は比較的均等に分布しています。

精神障害者(194人)：精神科・神経科での初診時期



精神障害に関する治療については、現在通院している人が77.3%を占め、入院している人は18.6%となっています。

精神障害者(194人)：治療の状況



## (5) 介護保険の介護認定の状況

介護保険の介護認定の状況は、65歳以上については知的障害者、精神障害者では約半数、身体障害者では40%弱が認定を受けており、40～64歳では身体障害者で受けている人が13.8%とやや多くなっています。

上段：人数（人）、下段：割合（%）

|       |        | 全体            | 問7 介護保険の介護認定 |              |             |
|-------|--------|---------------|--------------|--------------|-------------|
|       |        |               | 受けている        | 受けていない       | 不明          |
| 身体障害者 |        |               |              |              |             |
| 合計    |        | 1906<br>100.0 | 572<br>30.0  | 1135<br>59.5 | 199<br>10.4 |
| 年齢    | 40～64歳 | 650<br>100.0  | 90<br>13.8   | 503<br>77.4  | 57<br>8.8   |
|       | 65歳以上  | 1228<br>100.0 | 468<br>38.1  | 618<br>50.3  | 142<br>11.6 |

上段：人数（人）、下段：割合（%）

|       |        | 全体          | 問7 介護保険の介護認定 |            |            |
|-------|--------|-------------|--------------|------------|------------|
|       |        |             | 受けている        | 受けていない     | 不明         |
| 知的障害者 |        |             |              |            |            |
| 合計    |        | 69<br>100.0 | 9<br>13.0    | 45<br>65.2 | 15<br>21.7 |
| 年齢    | 40～64歳 | 56<br>100.0 | 2<br>3.6     | 40<br>71.4 | 14<br>25.0 |
|       | 65歳以上  | 13<br>100.0 | 7<br>53.8    | 5<br>38.5  | 1<br>7.7   |

上段：人数（人）、下段：割合（%）

|       |        | 全体           | 問8 介護保険の介護認定 |            |            |
|-------|--------|--------------|--------------|------------|------------|
|       |        |              | 受けている        | 受けていない     | 不明         |
| 精神障害者 |        |              |              |            |            |
| 合計    |        | 135<br>100.0 | 22<br>16.3   | 85<br>63.0 | 28<br>20.7 |
| 年齢    | 40～64歳 | 105<br>100.0 | 7<br>6.7     | 73<br>69.5 | 25<br>23.8 |
|       | 65歳以上  | 29<br>100.0  | 14<br>48.3   | 12<br>41.4 | 3<br>10.3  |

介護度は、身体障害者では比較的均等に分布しています。

知的障害者では9人中4人が要介護4、精神障害者では24人中6人が要介護4、5人が要介護3となっています。

身体障害者（572人）：介護度

